

かけはし

Vol.91

2012年度
No.5

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

阿久根市民病院は、地域医療の中核施設として人を大切に
信頼される医療を目指します。



『謹賀新年 2013初日』

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な説明と納得による医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ向上心と学習により、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*新年のご挨拶……………1	*2月の出水郡医師会 日曜祭日当番医……………7
*脳波検査について……………2	*患者さんの権利と責務……………7
*マイコプラズマ肺炎について……………3~4	*お知らせ……………7
*災害訓練を実施して……………4	*医療機能情報提供について……………7
*リハビリの窓……………5	*編集後記……………7
*外来診察表……………6	
*病院ボランティア募集……………6	

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。

2月の 出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
2月3日(日)	広瀬産婦人科医院 TEL 62-1559 平田整形外科クリニック TEL 62-8801	いまむらクリニック TEL 73-1700	鷹巣診療所 TEL 86-0054
10日(日)	さくら通りクリニック TEL 62-2311 三慶医院 TEL 63-2333	門松医院 TEL 64-6100	長島クリニック TEL 88-6405
11日(月)	クリニックなかむら TEL 62-0241 野田診療所 TEL 84-2023	山田クリニック TEL 72-0420	平尾診療所 TEL 88-2595
17日(日)	おかだクリニック TEL 63-7011 せき耳鼻咽喉科クリニック TEL 64-1187	北国医院 TEL 72-0016	飯尾医院 TEL 88-5040
24日(日)	つかさとクリニック TEL 67-5560 恒吉医院 TEL 82-0048	阿久根眼科 TEL 72-0040	鷹巣診療所 TEL 86-0054

患者さんの権利と責務

～阿久根市民病院は患者さんの権利を尊重します～

1. だれでも良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 個人の尊厳は、医療行為のあらゆる場面において尊重されます。
3. 医学的な状態、診断、処置その他の個人情報保護されます。
4. 治療・検査の方法、薬の内容等について十分な情報と説明を受け、理解した後、同意・拒否を選択する権利があります。
5. 診療録等に記録された自己の診療内容について、本院の規則により、情報の提供を受ける権利があります。
6. 自らの健康に関する情報をできるだけ正確に医療提供者に伝える責務があります。
7. 病院の規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
8. 他の医師や第三者の意見も聞き、納得して治療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

お知らせ 意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載しておりますのでよろしくお願い致します。



医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

編集後記

平成25年がスタートしましたが、皆さんどのようなお正月を過ごされましたか？今年初詣に三社をまわりたくさんのお願いをしてきました。心機一転して厳しい現実もしっかり向き合って頑張っていきたいものです。インフルエンザや感染性胃腸炎が気になる季節です、手洗いやうがいを忘れないで健康維持に努めましょう。

(寺地)



新年のご挨拶

院長 田辺 元

新年おめでとうございます。

昨年は、震災復興、原発、経済危機、竹島尖閣列島、北朝鮮ミサイル発射、さらに再び政権交代など国内外の大きな問題が目白押しで、慌ただしい一年でした。

そのような中、我が国はロンドンオリンピックでは女子サッカーなどチーム力を問われる種目で好成績をあげ、「手ぶらでは帰せない」の名言まで生まれて日本人の団結力の素晴らしさを再確認できました。最近では、志布志市の高校生山口観弘選手が200m平泳ぎで世界新記録を出し、鹿児島県人として嬉しい思いでした。また、医学の分野ではiPS細胞の山中伸弥教授がノーベル賞を受賞し、同じ日本人であることの誇りを感じることができました。

さて、一昨年から始まった出水郡内の夜間一次急病診療所は、順調に運営されています。これも住民の皆さんのご理解、ご協力のおかげです。最近では、出水総合医療センターと阿久根市民病院の時間外受診者は減少し、両院の勤務医たちの負担軽減におおいに役立っています。両院とも救急車が必要な急病の方や重い病状の患者さんなどに専門的な医療を行うことが使命です。そしてお互いに協力しあつてこの地域の医療は成り立っています。この二病院のいずれかに比較的軽い患者さんが殺到されると、勤務医たちが疲

れ果てて本来の役目を果たせなくなります。そればかりか、疲れ果てた勤務医たちがこの地を去っていきかねません。そうなりますますます医師不足に拍車がかかり、両院での専門的医療が行えなくなります。心筋梗塞、脳卒中、がんなどの患者さんに高度な医療が提供できなくなるのです。そうなれば、みなさんは、高度な医療を受けるために出水郡外に行かざるを得なくなります。

このような状況にならないためには、両院の医師不足の状況は続いていきますので夜間急病診療所の継続は必要です。住民のみなさんにはご不便をおかけしますが、この地で救急医療や高度医療を継続して行うためには、これ以上の医師不足(医師の当地域からの撤退)を生じさせないことが大切です。

住民のみなさんにおかれましては、かねてから体調管理には留意され、かかりつけ医をもち、体調が悪い時は早めにかかりつけ医を時間内に受診してください。また、夜間に具合が悪いが救急車を呼ぶほどではないというような際は、夜間急病診療所(電話番号0996842023)へ電話でお問い合わせの上、受診していただくようお願いいたします。

阿久根市民病院は、「人を大切にし信頼される医療」を目指して、みなさんにより満足度の高い医療を提供できるようにさらに努めてまいります。

今年もよろしく申し上げます。

脳波検査について

検査の紹介

〈脳波検査〉

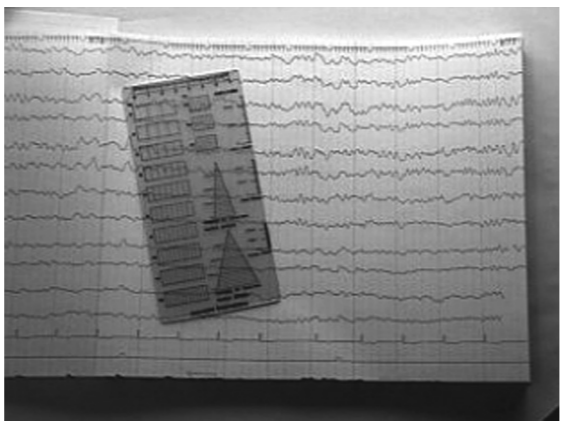
脳診断においては、刻一刻と変化する病態の中で、即診断、即治療が必要という状況にあります。これを支えているのが、医療技術の進歩であり、脳画像診断のすばらしい発展です。この画像診断が「静」とするならば、「動」に当たるのが脳波です。症状の変化を示す時間的・空間的病態を診る検査です。画像としてとらえられない疾患やてんかん様の症状や術後の評価、治療効果の確認などには脳波検査が欠かすことができません。

最近、脳波検査等の診断技術も格段に進歩しています。技術面の客観的評価も行われ、認定制度が導入されています。当院でも脳波分野で認定資格を取得し、より確実に確かな臨床データを提供できるよう日々努力しております。



脳波検査とは

人間の脳は、考えている時だけでなく眠っている時にも活動しています。脳が活動すると、脳の中には微弱な電気が流れます。その脳細胞の電気的変化を頭皮上に付けた電極で、波形として記録したのが脳波です。脳機能を調べる検査になります。



検査法は、

脳波計を用いて頭に20数個電極をつけて、ベッドに仰向けで目を閉じていただき、部屋を少し暗くして安静な状態で記録をとります。検査中に開閉眼や光刺激や深呼吸していただいたりします。(疑う疾患によって、音刺激、睡眠時記録および薬物を投与して行う場合があります。)

記録時間は20〜30分です。電極の装着等に時間を要しますので40〜50分かかります。

対象疾患はてんかん、脳腫瘍、脳出血、脳梗塞、肝性昏睡、薬物中毒による意識障害、脳死判定、症候性てんかんなどです。

検査を受ける方へ

検査前日はできるだけ洗髪をして、整髪料をつけないでおこし下さい(油や垢があると、微弱な電気活動をとらえにくくなります)。

(患者さんがお子様の場合、睡眠時の記録をとります。安静ができない場合前夜は過眠にならないよう、少々寝不足気味にしておいでください。午後の検査の場合は、昼寝は控えてください。)

(文責：花田)



マイコプラズマ肺炎 画像

○胸部単純X線写真

網状結節影もしくは斑状浸潤影

○胸部CT

小葉中心性結節（しばしば tree-in-bud appearance：芽が出ている木の様な像小葉中心性陰影＋その領域の細気管支内が炎症浸潤で充満されている）二次小葉から肺葉単位くらいの浸潤影、もしくはすりガラス影気管支壁の肥厚（病原体が気管支上皮を標的）

症例 14歳男性

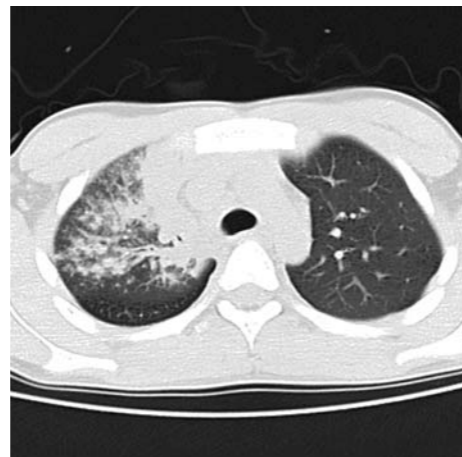
発熱、湿性咳嗽が持続。 インフルエンザ陰性。

胸部X-p、CT

マイコプラズマ抗体 640



胸部X-p：右上肺野に斑状の浸潤影がみられ、上葉が無気肺様内部に気管支透亮像や結節様部がみられる



胸部CT：右肺上葉に気管支壁の肥厚と、気管支周囲に癒合する結節影がみられ、一部浸潤影となっている

(文責：堀之内)



冬の訪れとともに、感染症が増えてきます。今回は、よく話題に上がるマイコプラズマ、インフルエンザ、RSウイルスの中で、マイコプラズマのお話です

Q) どんな病気ですか。

A) マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマという病原体による呼吸器感染症です。保育施設、幼稚園、学校等の集団生活や家庭内での感染はありますが、短時間の接触では感染の怖さはありません。潜伏期間は、2～3週間と長く、最初の症状は、発熱、倦怠感、頭痛です。特徴的な症状である咳は、症状が出てから3～5日頃より始まることが多く、熱が下がっても3～4週間持続します。



Q) 診断はレントゲンですか。

A) 血液の検査です。LAMP法という確実な診断法が保険適応となり精度が上がってきています。肺炎が悪化する場合には、胸部CT検査やレントゲン検査が重要になってきます。

Q) 治療薬はありますか。

A) 持病がなく、症状もひどくなく、診断がついていなければ、症状に対する手当てで様子を見ます。地域で流行していたり、家庭内にマイコプラズマ肺炎の人がいたり、喘息などの持病があれば、抗生物質による治療が第一選択(マクロライド)です。肺炎が悪化した場合は、入院して酸素投与や点滴を行います。

Q) こわい病気ですか。

A) 年齢別にみると、5～9歳が30%、0～4歳が30%、10～14歳が17%と小児で多い病気です。しかし、60歳以上でも6%とあり、高齢者も注意が必要です。ほとんどの人は、悪化せずに自然治癒していきますので神経質になる必要はありません。

Q) 予防法はありますか。

A) インフルエンザと同じで、確実な方法はありません。しかしながら、一般的な感染予防である手洗い、うがいは大切です。咳をしている人にはなるべく近づかないこと。また、十分な睡眠、休養も大事ですね。



(文責：崎田)

当院は、平成24年12月8日(土)約90名の職員が参加し、地震発生と5mの津波襲来を想定した災害訓練を行いました。訓練内容は、平日の午後2時に震度7の地震発生しその後、災害対策本部の設置を行い、各部署は建物・ライフラインや人的被害の状況を把握・対応し、津波が到達する30分後までに被災を最小限にするため、本部との情報交換や指揮命令の実践を行いました。30分の間に1階にいる患者さん方や傷病者の避難、1階にある器材の運搬などエレベーターが使えない状況で、全て階段で誘導・搬送・運搬を行い、災害時の現実を身をもって知ることができました。本部では、たくさんの情報が収集されるなか、情報を集約・分析し、各部署を指揮命令する困難さを体験できました。今回、初めて地震に対する実地災害訓練を行いました。この訓練は定期的に行い、災害発生時の初期行動がとれるよう訓練の継続を図っていきます。

(文責：野添)

災害訓練を実施して



リハビリの窓

★理学療法士とは★

理学療法士(Physical Therapist)は、リハビリテーションの専門家である作業療法士(OT)、言語聴覚士(SLT)と共に、医療従事者の一員です。

■理学療法士の定義
「理学療法士」とは、厚生労働大臣の免許を受けて、理学療法士の名称を用いて、医師の指示の下に「理学療法」を行う者です。

■理学療法士の仕事

私たち理学療法士は、診療の補助として理学療法を行います。理学療法とは病後、けが、高齢、障害などによって運動機能が低下した状態にある方々に対し、運動機能の維持・改善を目的に運動、温熱、電気、水、光線などの物理的手段を用いて行われる治療法です。

■理学療法士の対象

理学療法の対象者は、主に運動機能が低下した方々ですが、病後、けがはもとより、高齢や手術により体力が低下した方々などが含まれます。最近では運動機能低下が予想される高齢者の予防対策、メタボリックシンドロームの



- ① 中枢神経疾患
- ② 脳卒中、脊髄損傷、脳の外傷、腫瘍、小児発達障害など
- ③ 整形外科疾患(運動器の障害) 手足、脊椎の骨折、腰痛、頸部痛、肩関節周囲炎、腰椎椎間板ヘルニア、靭帯損傷、変形性関節症、四肢の切断など
- ④ 呼吸器疾患
- ⑤ 慢性閉塞性肺疾患、肺炎、結核後遺症、喘息、全身麻酔術後の肺機能低下など
- ⑥ 心疾患
- ⑦ 心筋梗塞、狭心症など
- ⑧ 内科的疾患、体力低下
- ⑨ 糖尿病、高齢、術後体力低下、近い将来、運動機能の低下により要介助状態になることが予想される高齢者など

■理学療法目的
理学療法の直接的な目的は運動機能の回復にあります。日常生活活動(ADL)の改善を図り、最終的には生活の質(QOL)の向上をめざします。理学療法では病後、障害があっても住み慣れた街で、自分らしく暮らしたいという一人一人の思いを大切にします。



- 理学療法過程**
- ① 【評価】問診、検査測定、家族情報、などの評価を行います。
 - ② 【問題点の抽出と原因分析】何ができないのか? 何に困っているのか?などを考えます。
 - ③ 【リハビリのゴール設定】看護師をはじめとする各部門からの評価・問題点を持ち寄り、カンファレンス(話し合い)で患者さんがどの状態まで改善するか目標を立てます。
 - ④ 【治療プログラムの立案】③で



- ⑤ 【理学療法の実施】④の治療プログラムに基づいて実施します。
 - ⑥ 【再評価】定めた期間、治療を行い、治療効果を判定し、治療プログラムを再検討します。
 - ⑦ 【退院】自宅退院あるいは施設へ転院します。
 - ⑧ 【フォローアップ】退院後も、医師の指示のもと、リハビリテーションを実施します。
- 私たち理学療法士は、これからの患者さん一人一人に、最も適切な治療プログラムを考え、毎日のリハビリテーションを提供していきたいと考えています。
(文責:落)

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
循環器内科(一般内科)	立石 繁宜 下野 洋和 (立石・下野)	楠元 啓介 下野 洋和 (楠元・下野)	安崎 和博 楠元 啓介 (安崎・楠元)	検査日 (江浦)	立石 繁宜 安崎 和博 (立石・安崎)	予約検査
心臓血管外科		【第2】(熊本中央病院)				
神経内科	児玉 大介					
血液内科			新居 亮彦			
眼科	平瀬 純伸	平瀬 純伸	平瀬 純伸	手術	平瀬 純伸	予約検査
脳神経外科	手術	平原 正志	平原 正志	平原 正志	検査日	予約検査
整形外科	恒吉 康弘 富永 博之 内山田 桜	富永 博之 海江田 光祥 手術	恒吉 康弘 内山田 桜 手術	手術	恒吉 康弘 富永 博之 海江田 光祥	予約検査
泌尿器科	加々良 一朗 江浦 瑠美子	手術	加々良 一朗 江浦 瑠美子	加々良 一朗	加々良 一朗 江浦 瑠美子	予約検査
放射線科		堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信	
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科)			診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科)	
消化器病センター	消化器内科	紙屋 康之	紙屋 康之 福森 光		福森 光	予約検査
	消化器外科	手術・回診	田辺 元 今村 博	手術・回診	今村 博 崎田 浩徳	予約検査
	緩和ケア外来 セカンドオピオン外来		坂元/今村 (14:00~15:00) 今村/田辺 (16:00~16:30)		坂元 昭彦 (14:00~15:00)	
	胃カメラ 大腸カメラ	福森 光	福森/紙屋	溝部 典生 (熊本大学)	福森/紙屋 (大腸カメラ) 中村 直英 (クリニックなかむら)	紙屋 康之 (熊本大学・消化器内科) 【第1】立山 雅邦 【第2】横手 誠一郎 【第4】庄野 孝 【第5】横手 誠一郎
肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長) 第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30)			要予約/要紹介		
乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島大学内分分泌科/教授) 第4木曜日診察(受付 14:00~16:00)			要予約/要紹介		

※ただし急患はこの限りではありません。
 ※外来受付時間は、初診の方は8:30~11:00、再診の方が8:30~11:30です。
 ※一般内科は循環器内科と併用の診療となる為、待ち時間等時間が生じる場合がございます。
 ※現在は消化器病センターのみセカンドオピオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応しています。

病院ボランティア募集

阿久根市民病院では、患者さんのQOLの向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

- 1 身の回りのお世話
花を生ける水を替える、普湯のみの洗浄、下膳、お茶くみ、食事介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 2 話し相手
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他
院内の案内、散歩に連れて行く、ベッドの移動、荷物の搬送、清拭タオルのローリング、草刈花壇の整備等

(応募お問い合わせ)
出水郡医師会立阿久根市民病院 総務課まで
TEL73・13331
(内線371・374)

※どうぞお気軽にお問い合わせください。